

## 報告第6号

## 互助による輸送についての検討（情報提供）

## 1 運行検討モデル

高野地区まちづくり協議会 プロジェクトチーム  
月1回の会議開催予定（計12回）

## 2 高野地区における現状

- ・モコバス再編により、モコバス路線が廃止された。
- ・路線バスは、ふれあい道路沿線を「美園循環」が平日37本、休日33本運行している。（松ヶ丘、けやき台、美園）
- ・4月1日から導入した「デマンド乗合交通」は65歳未満の市民は利用できない。
- ・住所「高野」の地区は、自家用車以外の移動手段がない。



プロジェクトチームを発足し互助による輸送を導入する方向で検討

## 3 導入検討に係る流れ（案）

項目	内 容	プロジェクト会議の課題
(1) 関係者との確認・調整	①既存の公共交通機関の見直し ②運行・運営に係る役割分担	
(2) 運行形態の検討	①運行形態の検討手順 【STEP1】運行エリアの検討（市内限定 or 市外も可） 【STEP2】運行サービスの検討 【STEP3】まちづくり協議会補助金等の検討	①プロジェクト会議の進め方 ②検討事項 ③利用者が望んでいるサービス ④運転手ができるサービスとボランティア運転手に対する様々な課題 ⑤運営に関する課題 ⑥まとめ
(3) 運行体制の構築	①必要な人員と役割の確認 ②管理者・運転者の要件の確認（講習の有無） ③運転者の確保・待遇 ④必要な設備（車両費用、車両保管場所、予約受付方法等） ⑤保険の加入 ⑥利用登録（利用希望者の確認）	



運 行 開 始